

令和5年度 現職教育研修（高等部）

研修テーマ：生徒の学びをつなぐ授業づくり

～ 自立と社会参加につなげる自立活動の指導の充実を目指して ～

研修の目的

生徒一人一人が、より豊かで自分らしい生き方の実現のために、学習の意義を理解し、主体的に学ぶことができる自立活動の在り方を探る。

研修の柱

- 生徒一人一人の実態に応じた自立活動の指導目標・指導内容の設定プロセスの検討
- 生徒が学習の意義を理解し、主体的に学ぶための自立活動の指導方法の検討（授業づくりと評価）

	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
センターとの取組	<input type="checkbox"/> 研究計画の作成 ・研究チーム編成 ・対象生徒選定 ・年間計画作成 <input type="checkbox"/> 個別の指導計画の作成 ・「流れ図」を使った実態把握 ・指導目標及び指導内容の選定		研究授業（計4回） <input type="checkbox"/> 学習指導案の作成、検討 <input type="checkbox"/> 授業の実施 <input type="checkbox"/> 事後検討会の実施				<input type="checkbox"/> センター発表会準備（11月） <input type="checkbox"/> センター発表会参加（12月）		<input type="checkbox"/> 1年次のまとめ及び2年次の計画作成 <input type="checkbox"/> 校内発表会（全校）		
校内研修チーム	<input type="checkbox"/> 上記と同様の取組 <input type="checkbox"/> センターとの取組を高等部に伝達		<input type="checkbox"/> 上記と同様の取組 <input type="checkbox"/> 取組の中で得た情報を高等部へ伝達 ※講演会（11月）				<input type="checkbox"/> 上記と同様の取組 <input type="checkbox"/> センターとの取組を高等部に伝達		<input type="checkbox"/> 上記と同様の取組		

児童生徒の
学びの積み重ね

各教科等の
授業の充実

期待される成果

・よりよい自立活動の在り方を探ることで、障がいのある生徒がより豊かで自分らしい生活を営むことのできる教育活動の充実が図られる。

・様式3-1，合理的配慮と連動した自立活動の指導と配慮の充実